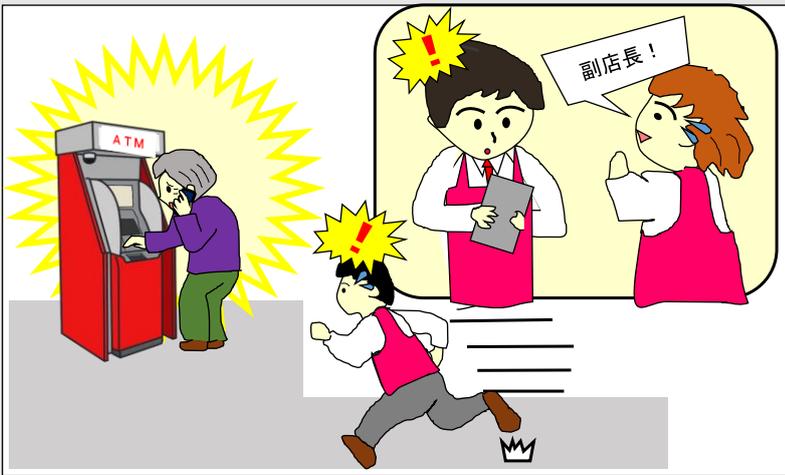




協力の店による被害防止事例の紹介

協力店「マックスバリュ宝殿店」での好事例



「マックスバリュ宝殿店」では、水際阻止協力店として、日頃から店内に設置されているATMで特殊詐欺の被害が発生させないよう、各従業員が注意を払っている。1月25日午後3時過ぎ、同店の従業員が、携帯電話で通話しながら店内のATMを操作している高齢男性を目撃したため、すぐさま副店長に報告した。

一人ひとりの店員の意識が詐欺を防ぐ

携帯電話で通話しながらATMを操作していたので詐欺だと思い、勇気を出して声をかけた

店舗一丸となった見守りと積極的な声掛けにより、特殊詐欺被害を未然防止につながった見事な好事例である。

高齢男性からも事情を尋ねたところ、「『動画サイトの閲覧料が未納』とのメールが届き、メールに記載されていた電話番号へ連絡すると、『本月中に支払わないと法的措置をとる』と言われたので、相手の指示に従ってATMを操作していた。」とのこととであり、典型的な特殊詐欺の手口であることが判明した。

副店長がATMに駆けつけると、高齢の男性が、携帯電話で通話しながら不安そうにATMを操作していたため、副店長は特殊詐欺を疑い、通話中の高齢男性に「誰と電話されていますか。私が電話を代わりましょうか。」と声を掛けた。

電話を代わった副店長が、相手に事情を尋ねたところ、「個人情報なので言えない。」と答えるばかりで、一方的に電話が切られた。



ご協力ありがとうございました。
携帯電話で通話しながらATMを操作している人への声かけをよろしくお願いします!